

14.電気関係

基本作業

1) フライホイールはずし組み 対応/全機種

→ 1,500円

<内容>

- ・クランク軸とフライホイールテーパー部の磨き擦り合わせ込み

2) 点火時期正規合わせ 対応/全機種

→ 3,500円

<内容>

- ・プラグ穴にダイヤルゲージをセットして、正しく設定します。
- ・クランク軸とフライホイールテーパー部の磨き擦り合わせ込み
- ・フライホイールはずし組み代込み

3) スターターコイル交換(部品代別) 対応/全機種

→ 6,000円

<内容>

- ・クランク軸とフライホイールテーパー部の磨き擦り合わせ込み
- ・フライホイールはずし組み代込み

4) イグナイター交換(部品代別) 対応/全機種

→ 2,500円 ~から (車種年式により手数が違うため)

5) レギュレーター交換(部品代別) 対応/全機種

→ 3,500円 ~から (車種年式により手数が違うため)

6) イグニッションコイル交換(部品代別) 対応/全機種

→ 1,000円 ~から (車種年式により手数が違うため)

7) 保安部品取り付け 対応/全機種

→ 33,000円

<内容>

- ・TOMSワンタッチテールとウィンカーとブレーキSWのAssy → 13,000円
- ・すべての取り付け工賃 → 20,000円

→ 3,500円 *磁石式キルスイッチ部品代/単体売りします

→ 2,500円 *カプラー方式で配線しての取付け代

- 1.2stの場合、バイクを放り投げてアクセルがひっかりエンジンが全開になった場合、いくらキルスイッチを押さえても全開エンジンが止まらずにシリンダーが焼き付く事があります。これは点火プラグが真っ赤に焼けてプラグのいらぬ「焼き玉エンジン」になってしまっているからです。
- 2.磁石でくっ付いたり離れたりするキルスイッチをハンドルの左側に取り付け、その片方の磁石につながっている紐を左手首に巻いておきます。
- 3.竿立ちになりバイクを放り投げる、つまりハンドルから左手を離れた瞬間にキルスイッチの磁石が離れ、エンジンが止まります。放り投げたバイクが地面に横倒しになる前に、すでにエンジンがストップしているのです。
- 4.ジェットスキーを操縦する場合、キルスイッチの紐を腰に巻き付けます。操縦に失敗して水の中に落ちた瞬間に引っぱられた紐で切りスイッチが入りジェットスキーエンジンが止まります。これと同じです。
- 5.たった3,500円の部品で「焼き付いたシリンダーとピストンリングとピストン交換」や「チェーンに巻き込まれて指が飛ぶ事故」も永久におさらばですし、混合ガソリン比を100:1に薄く出来て燃やすガソリンが多くなりますからパワーアップにもなります。

修理.改良

1) フライホイールテーパ部不良磨き組み付け 対応/Beta・シェルコ

→ 5,000円 (半月キー飛び修理)

- 1.Beta/Rev-3とシェルコの半月キーは根性なしで、テーパ部のはめ合いが悪いとすぐにカラ回りして、いわゆる「半月キーが飛んだ」になります。
- 2.半月キーが飛ぶますと、テーパ部に必ず傷が入ります。この傷をを時間をかけて磨き修正しびったしにあわせませす。
- 3.修正不可能な傷の場合は、クランクシャフトとフライホイールの交換となりますので、時々、フライホイール締め付けナットの増し締めをおすすめいたします。

2) Beta フライホイールのキー溝ひび割れ溶接修理 対応/BetaRev-3

→ 6,000円

<内容>

- ・クランク軸とフライホイールテーパ部の磨き擦り合わせ込み
- ・フライホイールはずし組み代込み

'00年~'02年はフライホイールの取り付け時、規定トルク以上で締め付けるとキー溝にクラックが入ります。

その他

1) バッテリー取付け 対応/全機種

→ **19,000円** *バッテリー+ヒューズ+取付け配線すべて/バイク持ち込みに限ります。

<内容>

- ・トランプの箱(300g)くらいの大きさのバッテリーをエンジンの後ろに取付けます。
- ・これにより、電気系すべてが安定した性能を発揮しますし、エンジンを止めた後も冷却水が規定温度に下がるまでファンが回り続けます。冷却されサーモスタットのスイッチが切れるとファンも止まります。

2) Rev-3 用スーパーアースング 対応/BetaRev-3

→ **3,200円**